

梅雨前線による大雨に伴う洪水【河川防災情報】(第3報)

河川災害対策支部『警戒体制』

秋田河川国道事務所では、梅雨前線に伴う大雨の影響により、22日21時05分に河川災害対策支部『警戒体制』を発令し監視を行っていましたが、子吉川の鮎瀬観測所において避難判断水位を超過し、上昇しております。今後の河川の情報に十分ご注意願います。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日時	H29.7.22 18:20	H29.7.22 21:05				

2. 管内水位状況 【 2017年7月23日 1時00分 時点 】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位	備考
子吉川	矢島	3.83m	下降中	2.900m	4.100m	-	-	
子吉川	明法	3.78m	下降中	1.500m	2.200m	4.000m	4.700m	
子吉川	二十六木橋	4.01m	上昇中	3.300m	4.000m	5.600m	6.000m	
石沢川	鮎瀬	4.44m	上昇中	2.500m	3.400m	4.200m	-	



3. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

なし。

4. 今後の見通し

水位の上昇が続く見込み。

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所	
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29	
TEL 018-823-4167(事務所代表)	
副所長(河川)	泉谷 敏広 (内線204)
調査第一課長	栗田 政芳 (内線351)